



2019年11月22日

各位

会社名 株式会社 T A T E R U
代表者名 代表取締役 CEO 古木 大咲
(コード番号：1435 東証第一部)
問合せ先 取締役執行役員 CFO 高杉 雄介
(TEL. 03-6447-0651)

経営方針の策定に関するお知らせ

当社は、この度、今後の成長に向け2019年から2022年の経営方針を策定いたしましたので、下記の通りお知らせします。

記

1. 経営方針の概要

当社では、収益性を重視した事業ポートフォリオの明確化として、事業領域を以下3領域に区分し、事業強化を図ってまいります。

① 安定収益領域 (PMプラットフォーム事業)

- 管理料収入からの安定したストック収入
- IoT商品の販売拡大
- 保証サービスの拡大

② 戦略的成長領域 (スマートホテル事業)

- 運営中22施設(104部屋)に加え、2020年には23施設(30部屋)の開業を目指す
- エリアの拡大
- 投資家への販売、運営受託の拡大

③ リスクコントロール領域 (アパート販売事業)

- 国内外の富裕層顧客への販売強化
- 不動産ネットワークを活用し、好立地物件を厳選して取得
- IoTなどによる商品力の向上

2. 2022年度数値目標

営業利益	10億円以上
------	--------

以上

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点における情報に基づき判断したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

経営方針説明会

2019年11月22日 株式会社TATERU

事業概要

● アパートプラットフォーム事業

- ・ アパート販売事業

- ・ PMプラットフォーム事業

● スマートホテル事業

アパート販売事業

● 全国主要都市の駅から

徒歩10分圏内の物件

(主要ターミナル駅の場合は15分圏内)

● 自社開発したIoT標準搭載

による差別化

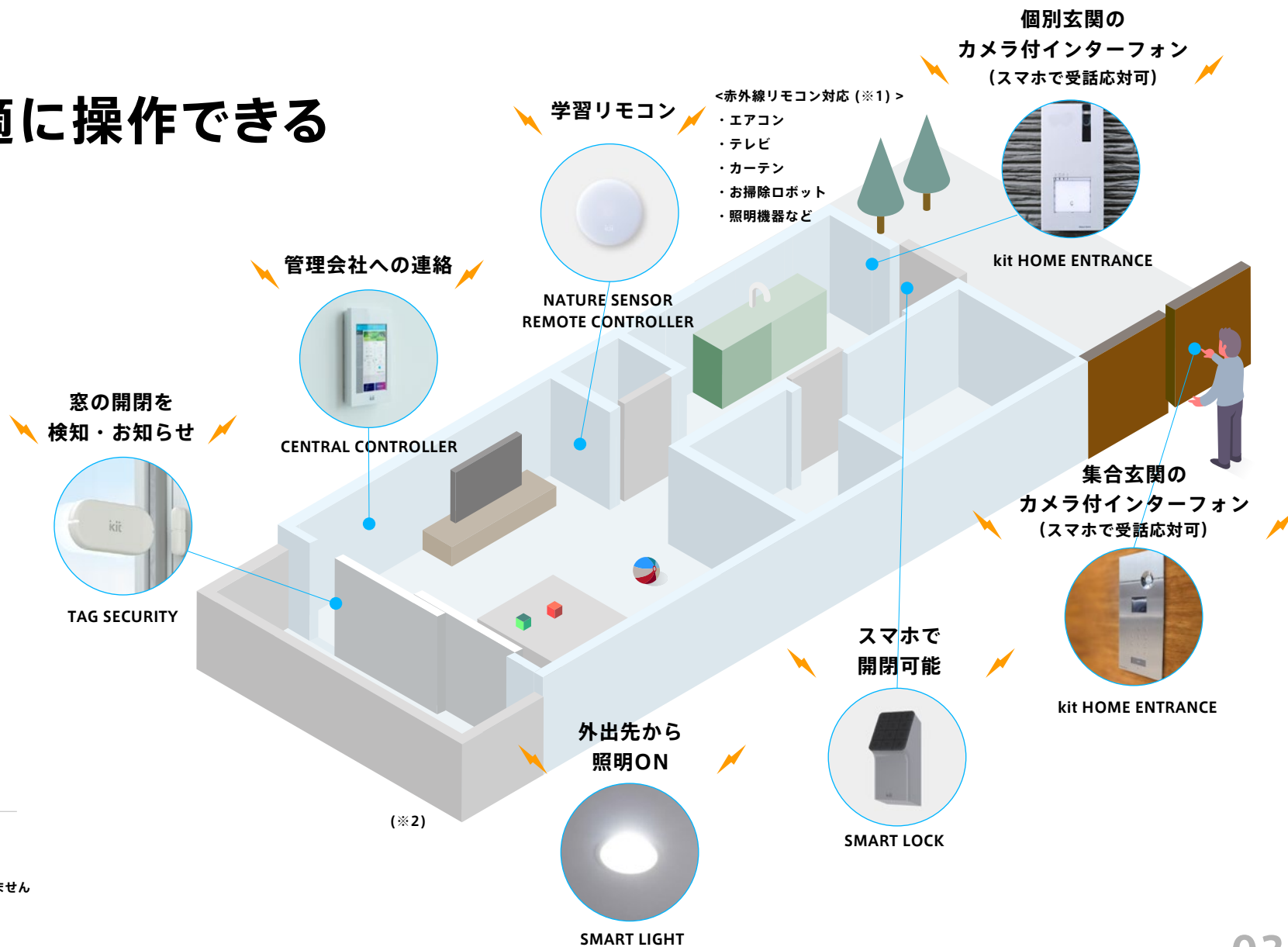
● 入居率98.8%の実績



※ 2019年9月末時点

PMプラットフォーム事業

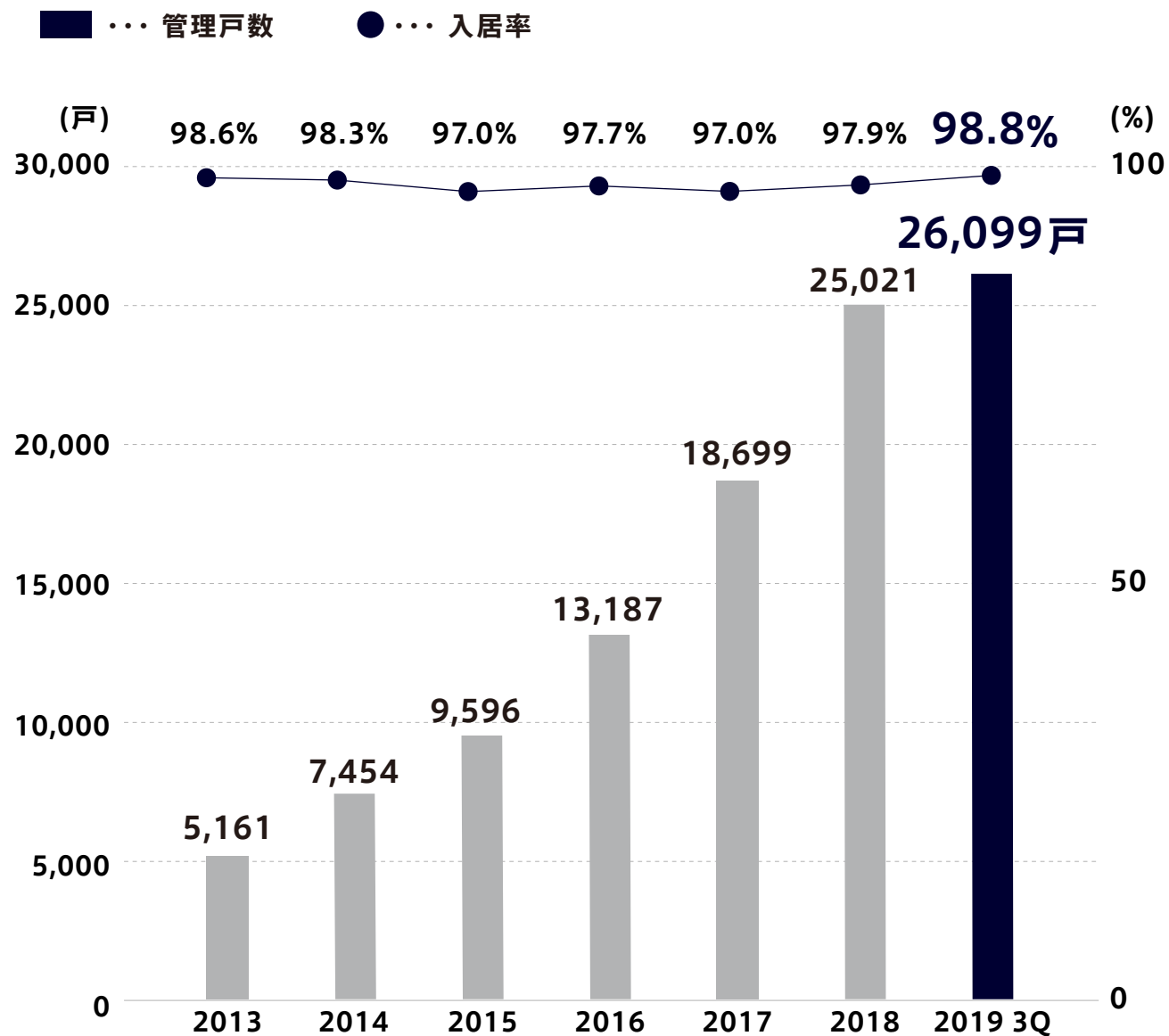
スマホで快適に操作できる IoTの部屋



※1 全ての家電機器の動作を保証するものではありません

※2 間取りはサンプルです

安定したストック収入



入居率

98.8%

管理戸数

26,099 戸



※ 2019年9月末時点

スマートホテル事業

事業の機会

- インバウンド需要の拡大
- 旅館業法の改正
- 泊食分離

当社の強み

- 土地の仕入れ、企画開発、
運営などの不動産ノウハウ
- IoTの開発力



町家タイプの宿泊施設



特長1

STEP1

スマートロックで
鍵のお渡し不要



SMART LOCK

STEP2

室内タブレットで
チェックイン

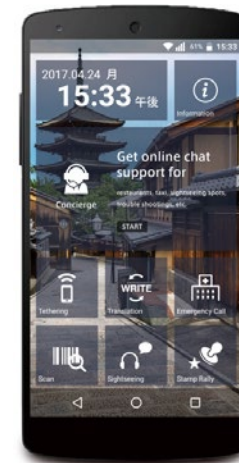


CHECK-IN PAD

※部屋置きタイプは3施設で実証実験中

STEP3

チャットコンシェルジュで
快適な旅へ(5言語対応)

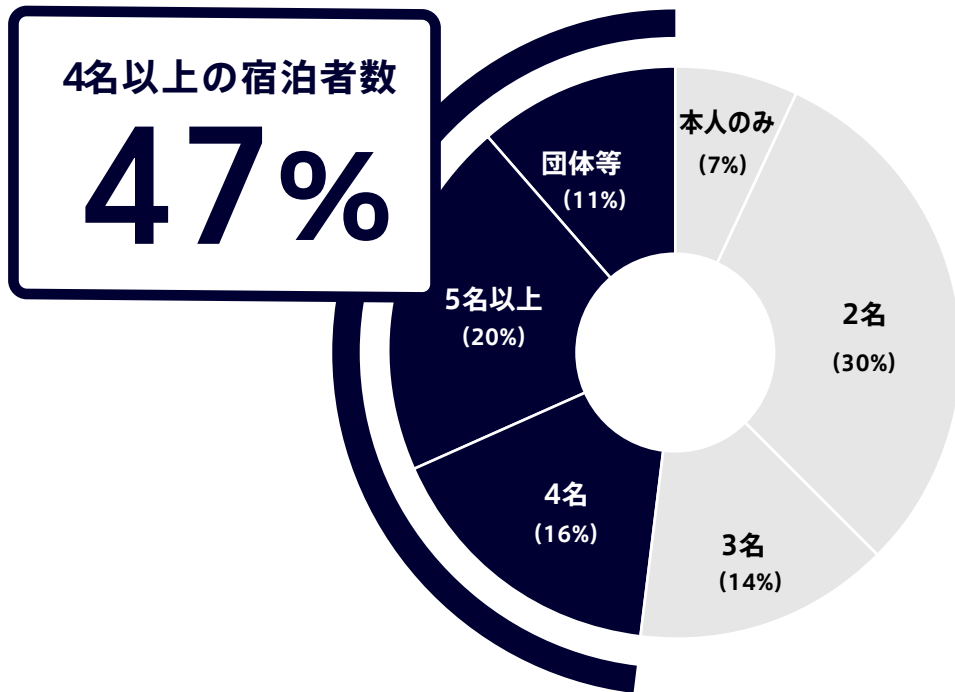


TRIP CONCIERGE

ICTを活用した効率的運用

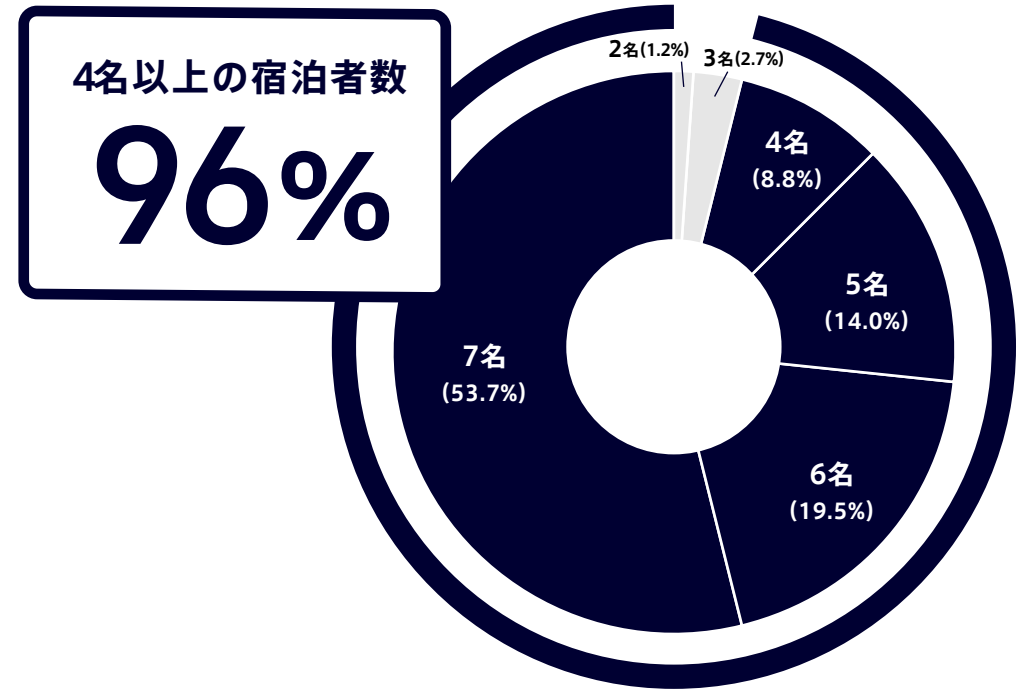
特長2

国内旅行者 宿泊者数内訳



当社運営中施設 宿泊者数内訳

2018年1月～2019年9月

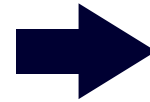
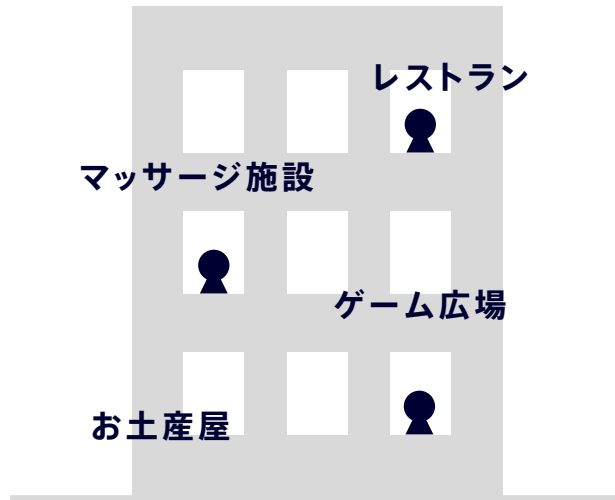


※ 2016年旅行・観光消費動向調査（確報）より当社作成

グループ宿泊で手頃な宿泊料金を実現

特長3

従来の宿泊施設
=施設の中で消費が完結



分散型宿泊施設
=施設の外へ消費を誘導

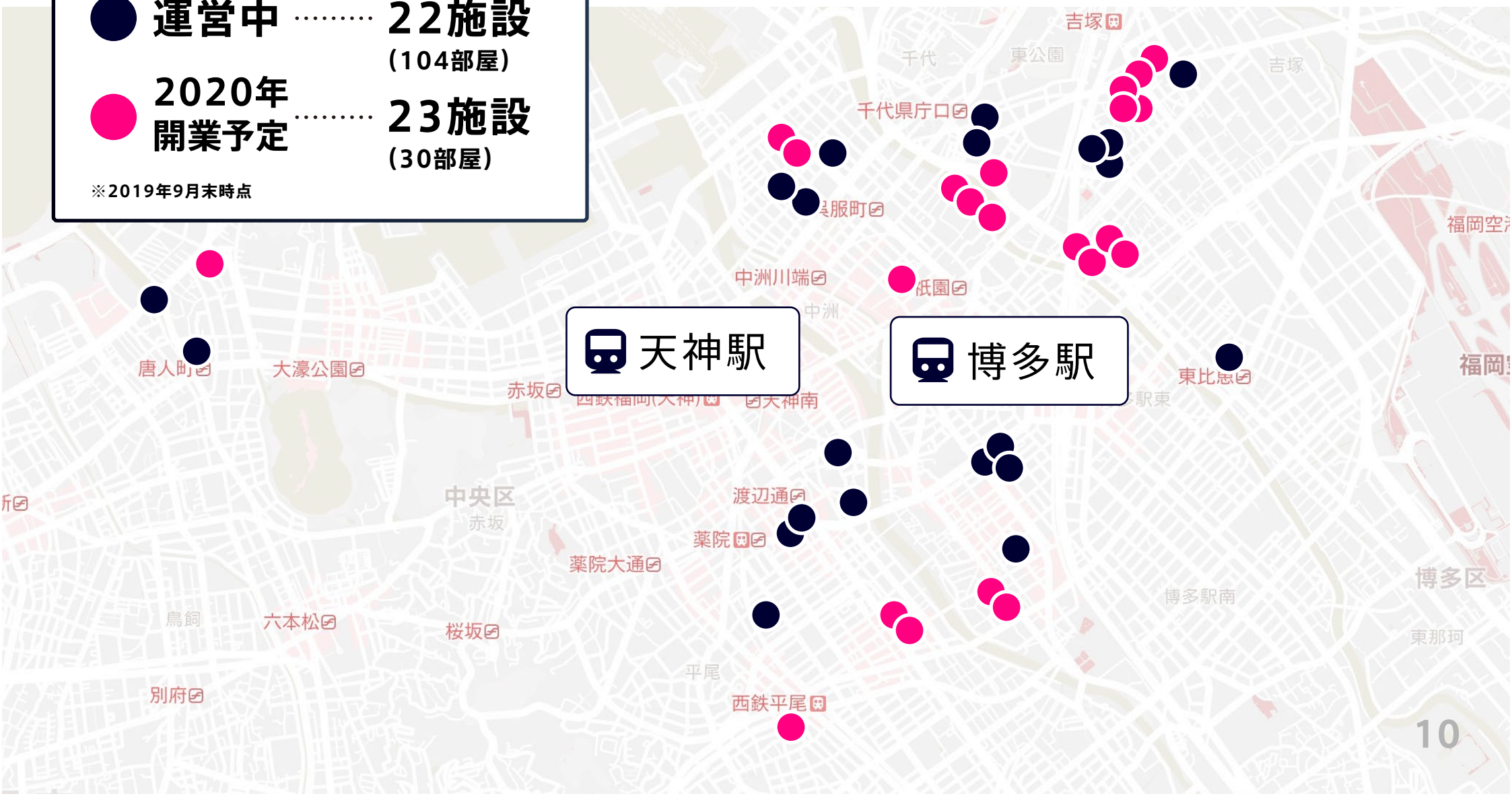


街の飲食店などの消費を促し、地域経済に貢献

展開状況(福岡県)

- 運営中 …… 22施設 (104部屋)
- 2020年開業予定 …… 23施設 (30部屋)

※2019年9月末時点



これまでの取り組み

●財務体質の改善

棚卸資産の一括売却、減損処理等

実質無借金経営(現金及び預金 8,116百万円、有利子負債3,001百万円)

●組織構造改革

販管費及び一般管理費は、前年同期比23.3%減

●再発防止への取り組み(HP、リリース等で公表)

今後の経営方針について

収益性を重視した事業ポートフォリオの明確化

事業領域	売上	利益
1. 安定収益領域	増加 ↗	増加 ↗
2. 戦略的成長領域	増加 ↗	増加 ↗
3. リスクコントロール領域	減少 ↘	改善 →

1. 安定収益領域 (PMプラットフォーム事業)

- 管理料収入からの安定した
ストック収入 (サブリースゼロ)

入居率 **98.8%** 管理戸数 **26,099** 戸

※ 2019年9月末時点

- IoT商品の販売拡大
- 保証サービスの拡大

2. 戦略的成長領域(スマートホテル事業)

- **運営中** **22施設(104部屋)**
- 2020年開業予定** **23施設(30部屋)**

※2019年9月末時点

- **エリアの拡大**

- **投資家への販売、運営受託の拡大**

3. リスクコントロール領域(アパート販売事業)

- 国内外の富裕層顧客への販売強化
- 不動産ネットワークを活用し、好立地物件を
厳選して取得
- IoTなどによる商品力の向上

数值目標(2022年度)

営業利益

10 億円以上

TATERUの目指す姿

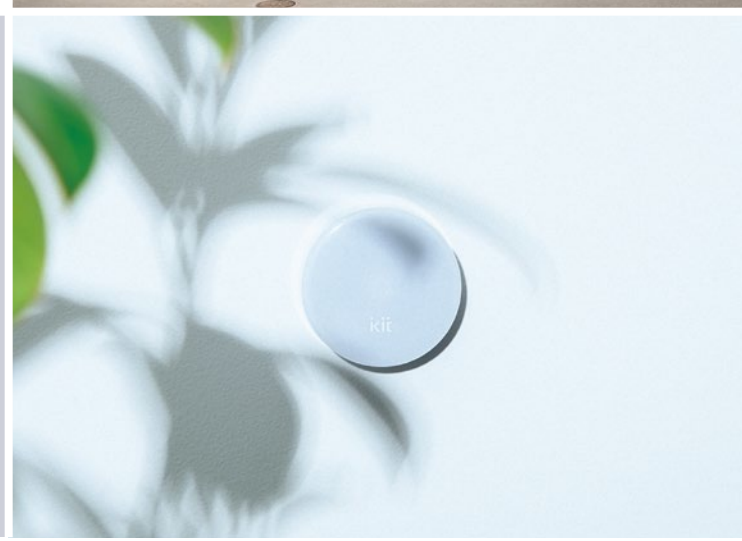
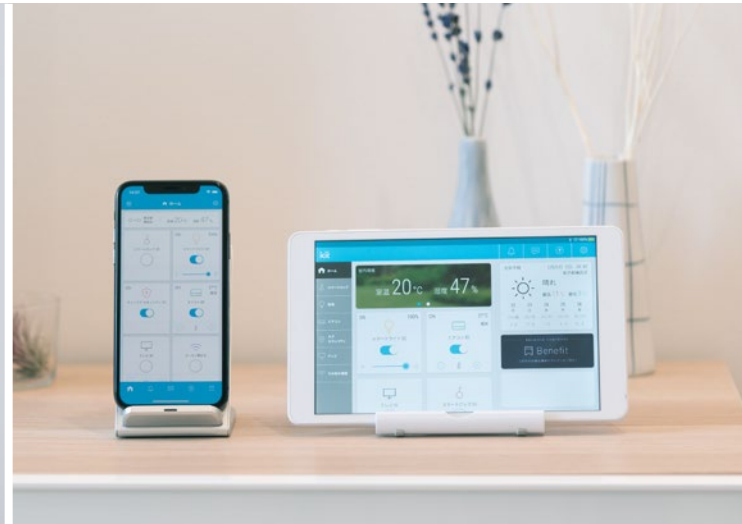
新たな経営理念の策定

スローガン

くらしに価値を。

基本理念

私たちはテクノロジーを通じ、世の中の期待に応え、
人々のくらしが豊かになる世界の実現を目指します



TATERU